

今年も宜しくお願いします！

明けましておめでとうございます。

2023年は卯年ですね。卯（うさぎ）は、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれ、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。

コロナ禍もようやく出口が見えてきたようですので、引き続き感染防止に留意しながら、昨年よりも、そしてコロナ禍前よりも、もっともっと「跳躍」した「卯年」らしい2023年になりますように。

皆さんが健やかで笑顔溢れる一年になることを職員一同で願っております。



登録団体連絡会(会場・オンライン同時開催)

令和5年度のFVAC団体登録更新にあたり、登録団体連絡会を今年度も会場とオンラインにて開催いたします。

昨年はふくふくまつりおよび福祉バザーも中止となり、団体間の交流は難しいものがありました。

そこで、当連絡会では助成金事業についてのほか、団体間の情報交換会も予定しております。コロナ禍における活動の在り方や発信方法など、今後の活動に活用していただきたく、多数の団体の皆様のご参加をお待ちしております。



昨年の様子

なお、開催にあたりまして**事前アンケート**をお願いしております。

お手数ですが、今年度の活動内容とともに、今ある課題やFVAC主催講座へのご希望など、ご意見を賜りますようお願いいたします。

コロナ禍も4年目となり共生の道を探る中、昨年夏の体験ボランティアでは対面のプログラムも復活し、施設からは慰問の依頼も増えてきています。こんな時だからこそ、各団体の皆様の活動が必要なのかもしれません。今後の展望などもお聞かせください。



日時：3月16日（木）午後2時～4時

会場：福祉センター 2階学習集会室 または オンライン（Zoom）

※2月27日（月）までに事前アンケートおよび出席確認票をFAXまたはFVAC窓口までお持ちください。

※右記QRコードからインターネット上での回答も可能です。



出欠QRコード



アンケートQRコード

令和5年度登録団体更新について

締切は3月31日(金)!

例年通り、新年度に向けてふっさボランティア・市民活動センターの登録団体及び登録者の確認のため、登録の更新を行います。上記の登録団体連絡会に会場参加の団体は会場にて更新書類をお渡しいたします。それ以外の団体には**3月16日以降に郵送しますので、必ずご確認ください。**

初めての手話体験講座

聴覚に障がいのある方のために、手や身体の動き、表情を使ってコミュニケーションをとる手話体験です。

日時：2月3日（金）・2月10日（金）午前10時～正午 全2回

会場：福祉センター 2階学習集会室

定員：先着10名（市内在住・在勤・在学の方で手話に興味のある方）

協力：手話講習会運営委員会 参加費：500円（初日の2月3日に徴収）

申込み：1月24日（火）から 下記ふっさボランティア・市民活動センターへ



ボランティア養成講座～思いやりの心で動かす車いす～



市内の小中学生を対象に、車いすの知識と他人の気持ちを尊重する心を教える福祉体験授業やイベント等において、お手伝いしていただくボランティア養成講座です。

受講後は小中学校での福祉体験授業の補助や、ふくふくまつりなどで車いすボランティアとして活動していただきます。

日時：2月17日（金）午前10時～正午

会場：福祉センター

定員：先着20名（市内在住・在勤・在学の18才以上の方（車椅子操作経験問わず））

申込み：1月23日（月）から受付中！



申込みフォーム

右記QRコード読み込み、または、下記ふっさボランティア・市民活動センターへ

子育て支援講座「世代間ギャップ解消！イマドキの孫育て・たまご（他孫）育て」

核家族化や女性の社会進出が増加している昨今、注目されているのが祖父母世代の“孫育て力”です。本講座は、時代によって変化する子育ての価値観において、どのような関わり方が望ましい「孫育て」かを学び、自身の孫のみならず、地域の中の“たまご（他孫）”も見守る支援体制づくりを目指します。



日時：2月28日（火）午後2時～4時 ※保育有り（要問い合わせ）

会場：福祉センター 2階学習集会室（オンライン参加有り）

定員：会場での参加…先着20名 オンライン（Zoom）での参加…30名

対象：市内在住・在勤・在学の方で地域子育て支援に興味のある方、子育て・孫育て中の方

講師：棒田 明子（ぼうだ あきこ）氏（NPO法人孫育て・ニッポン理事長）

申込み：2月6日（月）から

右記QRコード読み込み、または、下記ふっさボランティア・市民活動センターへ



申込みフォーム

「災害に役立つアウトドア術」～アウトドア活動での楽しさを災害対策に活かす～

防災の第一歩として、アウトドアの楽しさを知りながら様々な防災スキルを身に付けましょう！

日時：3月26日（日）午前10時～正午（予定）

会場：福祉センター 定員：先着30名 対象：市内在住・在勤・在学の方

講師：ボーイスカウト福生第2団 申込み：3月6日（月）から

申込み：3月6日（月）から 下記ふっさボランティア・市民活動センターへ

共通受付
問合せ

ふっさボランティア・市民活動センターの電話・FAX・Mail・窓口にて受付
（電話、窓口での対応は土日・祝日を除く午前8時30分～午後5時15分）

電話 042-552-2122 FAX 042-553-7532

Mail fvac@fussashakyo.or.jp HP <https://fussashakyo.or.jp/fvac/>

小地域福祉活動報告

福生社協では、小地域福祉活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを作成し、スタッフ・参加者が安全に利用することができるよう御協力をお願いしています。

12月2日(金) 加美平福祉地区 (いきいきサークル)

加美平住宅自治会集会所にてサロンが開催されました。

加美平福祉地区では、参加者が多いことからコロナ感染対策として月二回の実施となっています。この日の活動では車いすの方も参加されるなど、多くの方が参加できる工夫がされていました！最後は本橋代表から参加者への年内活動最後の挨拶をされ、気持ち良い一年の締めくくりとなりました。



12月2日(金) 福栄福祉地区 (まつば会)



福栄町会集会所にて「いきいき健康体操」が実施されました。担当職員も一緒に参加させていただけましたが、息が上がってしまうほどの内容にもかかわらず、参加者の皆さんは平然と体を動かされていました！

まさに継続は力なり！福栄地区のレベルの高さは半端じゃないですよ！

12月13日(火) 福東福祉地区 (ハレルヤ)

福東会館にてサロン活動が実施されました。

この日は、熊川包括支援センターの青木さんにお越しいただき、包括支援センターについて手作りの紙芝居風のパネルを使いながら、楽しく説明をしていただきました！

不安なことやお困りごとなどがあれば、福祉センター2階の「地域包括支援センター熊川」にいつでもご連絡ください！(^)!



12月12日(月) 鍋一福祉地区 (うめぐみ)

明神会館にていきいきふれあいサロンが実施されました。

今回は「年の瀬に福生の今昔・故郷のお正月や思い出などを話しましょう」をテーマに、参加者で輪になってお話ししました。石川県、長野県の出身の方や、あきる野や都内の方など様々な地域の



話を聞くことができ、日本中を旅しているような、それでいて懐かしい気持ちになれる素晴らしい時間となりました！

1月11日(水) (むぎの会)

落語家の三遊亭吉馬 (さんゆうてい・きちば) さんをお招きし、悪質セールス撃退術をテーマにした出前講座を開催しました。

セールスで困った時は、消費者ホットライン局番なし「188 (いやや!)」をご利用ください。

最寄りの消費生活相談窓口をご案内等、事案解決のための最初の一步のお手伝いをしてくれます！



小地域福祉活動研修会 予告

日時：2月7日(火) 午後1時45分～ 会場：福祉センター 学習集会室 (オンライン参加有り)

「地域で孤立する人に気づき、つながり、見守る人材(つながりワーカー)」養成のための研修を実施いたします。

新型コロナウイルスの影響が長期化する中で、社会的孤立や経済的困窮などの課題が深刻化しており、誰にも相談することができないまま地域の中で孤立してしまい、課題の更なる悪化につながる可能性があります。こうした中で、コロナ禍における地域での孤立に気づき、つながり、見守る人材(つながりワーカー)を地域に増やしていくことを目的に実施します。

研修内容

- 誰もが地域の中で自分らしい生活を最期まで送るためには、制度やサービスだけでは不十分です。地域で気にかけて、見守り合い、排除や差別をしない地域づくりが、安心・安全なまちづくりにつながります。
- 孤立・孤独は深刻化することもあるので、専門職に適切につなげて相談することが必要です。そして、専門職につなげた後も、地域の中でゆるやかに見守りましょう。
- 上記について、4つの演習を通して学びます。



FVACからのお知らせ

ふっさボランティアサポーター費お礼

- ★仲良会 3,000円
- ★富士見台福祉地区 1,819円
- ★匿名 1,000円
- ★熟年麻雀ひろば 5,000円

ご協力ありがとうございました！

FVACでは、皆様が活動されるうえで必要な書類やチラシ・情報紙などを、現在は皆様からのサポーター会費や寄付金をいただくことで、モノクロ印刷代は無料でご利用させていただいています。皆様からのサポーターとしてのご協力をお願いいたします。

サポーター費 1口 1,000円～

使用済み切手を寄付してきました

日頃より使用済み切手の寄付、及び切手整理ボランティアの活動にご協力いただき、誠にありがとうございます！昨年12月1日（木）に、2年にわたり仕分けていただいた使用済み切手を聖明園に寄付いたしました。

聖明園の方々も大変喜ばれていました！

使用済み切手はキログラム単位で換金され、施設整備などの資金として活用されています。

今後とも皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



子育てサロン情報

ほっとひろば白梅	第4金曜	通常開催
びよびよらんど	第2木曜	通常開催
はとぼっぼ	第2金曜	通常開催 先着5組(予約制)
おもちゃ図書館	第2・4土曜	通常開催
おもちゃの修理屋	第4土曜	通常開催

※新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑み開催中止となる場合がございます。ご利用の際はFVACホームページを参照、または窓口までお問い合わせください。



オンラインサロン「福力フェ」

3月は登録団体連絡会のためお休みです。

2月16日（木）14:00～15:00

下記のIDとPassでZoomに参加！

ミーティングID : 723 847 4992

パスコード : 5522122

※FVACでは各種オンライン事業を推進してまいります。

登録団体よりフードバンクふっさ



フードバンクふっさでは、食品配布会を月に1回開催しています。その際に食品配布会で配布する物品を受け取り、保管場所及び開催場所に運搬していただくドライバーボランティアを募集します！

報酬はありませんが、ガソリン代は50円/1km支給いたします。その他詳細は当センターホームページのフードバンクふっさからのお知らせをご覧ください。

令和4年度助成金事業

今年度は全5団体がふっさボランティア・市民活動センターの助成金事業をうけて活動されました。

福生古文書研究会・フードバンクふっさ・福生災害ボランティアチェーンソー隊・余暇活動コミュニティ♪asis（あずいす）・ハイサイ！三線倶楽部の皆さんです。その活用については来る3月16日（木）のFVAC登録団体連絡会で一部発表していただきます。（新年度の募集については中3面参照）

お詫びと訂正

102号4面の福祉体験授業の記事において、手話体験授業の実施学年の記載が抜けておりましたので、ここにお詫びして訂正いたします。手話体験授業実施 福生第七小学校3年生

編集 社会福祉法人福生市社会福祉協議会
発行 ふっさボランティア・市民活動センター
『FVAC』は、ふっさボランティア・市民活動センターの略称です！

〒197-0004 福生市南田園2-13-1 福祉センター内
TEL: 042-552-2122 / FAX: 042-553-7532
E-mail : fvac@fussashakyo.or.jp
ホームページ : https://fussashakyo.or.jp/fvac/

令和5年度ふっさボランティア・市民活動センター

助成事業募集のご案内

1. 目的

ボランティア活動や市民活動を行う団体に対して助成を行い、幅広く市民活動の活性化を図るために実施するものです。

2. 対象団体

福生市民を対象に活動する5名以上の団体で次のいずれにも該当しない団体。

- 営利を目的とする団体
- 政治的・宗教的活動を主たる目的とする団体
- 公共の福祉に反する活動を行う団体
- その他、適切でないと認めた活動を行う団体

3. 助成条件

申請する団体は次のいずれにも該当する必要があります。

- 社協の法人会員であること(ただし、団体の1年間の総予算が各種の助成金を除いて5万円以内の団体はこの限りではない)
- ふっさボランティア・市民活動センターに登録すること

4. 助成内容

- 団体の新規設立または1～3年目の運営にかかる経費

※今後も継続・発展させていく団体であること

●事業費

- ①市民に対して効果的な事業
- ②地域住民が関わる事業
- ③人とのつながり作りやコミュニティの形成につながる事業

※地域に定着し、継続して取り組む活動を重視します。

※既に活動を行っている団体で、これまでの活動の充実を図る事業、又は新たに展開する事業を含みます。

5. 助成対象にならないもの

- 他の機関から既に助成を受けている又は見込みがあるもので、その事業の欠損補填に使用するもの。または本助成を受ける前に事業を終了したものの
- 主たる活動が福生市外のもの
- 団体の会員等の報酬、交通費や飲食費が主な申請内容のもの
- 団体の経常的活動に要する経費
- 自助活動と判断されるもの
- 継続的な事業で、一度助成しても次回からの見通しが立ちにくいもの
- グループ・団体の定例化した事業・活動

6. 助成金額

1件 10万円以内

(申請額の一部のみ助成する場合があります)

7. 応募期間

- 令和5年2月1日(水)～2月22日(水)まで
助成を申請する団体は、事前に連絡を入れたうえで、福祉センターに申請書を取りに来てください。来所された際に個別に説明を行います。

※例年より応募時期が早くなっておりますのでご注意ください

8. 問合せ

ふっさボランティア・市民活動センター
〒197-0004 福生市南田園2-13-1
午前8時30分～午後5時15分まで(土日・祝日を除く)
電話：042-552-2122
FAX：042-553-7532
mail：fvac@fussashakyo.or.jp
URL：https://fussashakyo.or.jp/fvac/

ご応募お待ちしております!

事業報告

ボランティア養成講座 縁起物制作

12月15日(木)・22日(木)実施 参加者 ふくろう:7名 しめ縄:11名 俵:12名

昨年引き続き講師に近藤富代子氏を迎え、3種類の縁起物制作を実施しました。参加者からは「協力し合うことの大切さを感じた」「とても楽しく、良い年が来そうです」との声をいただき、また素敵な作品を施設へ寄付する事ができました。



寄付先の
“ことぶき苑”より



しめ縄は
配食利用者へ寄付

初級点字ボランティア養成講座 9月20日(火)～12月6日(火)全11回 受講者6名



視覚障がい者の方へ情報をお届けする手段のひとつ“点字”を習得する講座を、「点字サークルほたる」ご指導のもと開催しました。受講者からは「とても楽しく点字を学ぶことができた」「今後習ったことが役に立てたら良い」「今までぼーっと生きてきたが、身が引き締まる想いを感じた」「宿題があり、学生時代に戻ったような緊張感を味わえることもできた」などの感想がありました。受講者には修了証が授与されました。

新規登録団体紹介

ツナガロ

代表：佐藤 和義

チャリティーイベントで「ひと」との「つながり」を広げ、ボランティアで福生の“まち”を良くしようと考える大人がいる！ 福生の”まち”を良くしていこうとする行動が当たり前の中になることを目指しています。市営競技場でチャリティーイベントを開催し、イベントで得た寄付金を、未来の子ども達のために使います！一緒にチャリティーイベントを盛り上げてくれるメンバーも募集しています！



昨年の様子

チアリーディングB・B&ひよっこ

代表：小澤 真弓



私達は70～80代の元気なバーバアのダンスチームです。モットーは「とばない、まわらない、むずかしくない」。先ず自分達が笑顔で楽しく体を動かす！
又、おどけた仕ぐさの「ひよっこ踊り！」。お面をかぶりこっけいな動きが笑いを誘います。今後もボランティアやイベントに参加し、地域の福祉活動に協力していきます。メンバーも募集中！ 連絡先：090-3331-7160 (小澤)

仲良会

代表：設楽 キクエ



昨年仲間で開催したフリーマーケットをきっかけに、高齢者、障がい者、弱者の皆さんを支援する会として立ち上げました。安否確認や食料配布等、皆さんの悩み相談に応じ、路頭に迷うことの無いようお手伝いすることが出来ればと活動しています。「人としてマイナスからゼロへ！」をスローガンに、絶対あきらめないことをモットーにして、近くの弱者に目を向け共に助け合っていく活動をしてまいります。

登録団体より FDCAT

3月12日(日) 薪の配布

薪として利用できる伐木を無料で配布します。
お子様も楽しめる木育コーナーもあります！

会場：福祉センター駐車場にて 午前10時～正午(雨天中止)

